

春休みを有意義に過ごすために

令和7年3月19日

兵庫県立伊丹高等学校 生徒指導部

令和6年度が終わろうとしています。社会で活躍され、社会に貢献されている方々の生き方・ものの見方・考え方・捉え方などを紹介したり、高校生活を充実させようと困難に立ち向かいチャレンジを続ける県高生の背中を押したり、時には県高生の「心の休憩」になってくれればと思います。生徒指導部通心（信）～「不易」と「流行」～を発心（信）しています。

では、令和6年度終業・・・そして・・・新入生（80回生）を迎える令和7年度のスタートを前に今回は・・・

～「**勇氣**」の対義語とは？・・・～ です。

銀座まるかんの創業者の斎藤一人さんが「成功するために必要なモノ」について、ある本の対談で語っていました。

「成功するために必要なモノなんだけどね、**“知恵”**を貸してくれる人もいるよな。いろんなことを教えてくれて、助けてくれる人。それと、**“お金”**を貸してくれる人がいるよな。仕事をするためにはお金がかかるから、貸してくれる人。この**“知恵”**と**“お金”**は出してくれる人がいるかもしれないけれど、一番大切なモノは、絶対に自分で出さないといけないんだよ。何だかわかるかい？」

私が、「？」マークいっぱい顔をしていると、一人さんはその大切なモノについてこう教えてくれました。

「あのね、**“勇氣”**だけは、誰も貸してくれないんだよ。だから、自分で出さなくちゃダメなんだ。だけど、その**“勇氣”**が出せなくて、成功するための一歩を踏み出せない人が多いんだよな。その**“勇氣”**だけガンバって出せば、成功間違いなしなんだよ」

この話、素晴らしいくないですか！？私の中では大感動で、本当の成功のコツを教えてもらった喜びでいっぱいになりました！

いくら他人が「エイエイ、オ～!!!」と気合たっぷり応援してくれたとしても、あなたの足は一歩も前に出ません。

あなたの人生を成功に導くのは、あなたの出す**“勇氣”**だけなのです。

「斎藤一人お金と強運を引き寄せる最強の口ぐせ」宮本真由美著/PHP 研究所



では、「**勇氣**」とは何かを知るには、「**勇氣**」の反対を知らなければなりません。

著名な精神科医でもあり、『失われし自己をもとめて』の著書でもあるロロ・メイは、「**勇氣**」の対義語を、次のように結論付けました。

人は・・・「**同調する**」というだけのことです。

できている型を破って飛び出すのは**勇氣**が要りますが、人と同じにしていれば楽なものです。

ですから、私たちの社会では『**勇氣**』の反意語は・・・『**臆病**』ではありません。

『**同調**』なのです。

型を破って飛び出すのは失敗することも多いので**勇氣**が要ります。しかし、それよりも恐いのは、挑戦もしないで・・・諦めてしまうことなのかもしれませんね。

春は寂しい「別れ」と新たな「出会い」が訪れる季節であるとともに自らが一年間をふり返って自己を見つめると同時に、新たな決意を固める季節でもあります。

自分の持っている、育てている能力をどの方向に絞り込み、注ぎ込み、どのように社会に貢献するの
かという・・・『目的』と、そのためのこの高校生活での・・・『目標』とは

この春休み、是非考えてみてください。

春休みの注意事項

1. 規則正しい生活を心がけること。健康・体調管理に努めること。
2. 自制心を持ち責任ある行動を心がけましょう。違法行為など、特別指導の対象になります。
3. 未成年者（高校生）立ち入り禁止の遊技場などに入りしないこと。
スマホが原因となる事案も発生しています。SNSや出会い系サイト、メール、いわゆる『闇バイト』などの誘いには絶対に乗らないように、また、君たちがネット上にアップした情報は誰でも見ることができ、完全に削除することはできません。使用には注意を払いましょう。
4. 深夜の外出には危険が伴います。防犯には十分留意しましょう。外出時は保護者に行き先、要件、帰宅時間を知らせ、外泊は慎みましょう。
5. アルバイトは禁止です。
6. 交通ルールを守り、事故に遭わないように注意を払いましょう。自転車乗車時のヘルメットの着用が努力義務となりました。また、本校生の関係する事故も多くなっています。ヘルメットの着用を強く勧めます。もし、事故に遭ってしまった時は・・・
 - ①けが人の救護（救急車が必要な時は119に電話）
 - ②道路上の危険防止
 - ③警察への連絡
 - ④事故状況の確認（相手先の名前・住所・連絡先などを確認）
 - ⑤保護者・学校・保険会社に連絡 をすること
7. 登校した時は、自転車は指定の自転車置場に止めること。
8. 旅行をする時には旅行届けを提出してください。学割の必要な場合は5日以上前に願いを提出してください。
9. 事故や転居、ケガ・入院など・・・何かあれば、担任（学校）へ連絡してください。
(Tel 072-782-2065)
10. 休み中でもいろいろな教育機関が様々な相談にのってくれます。（裏面にも載せています）もちろん、本校の先生方も相談に乗ってくださいますよ。

兵庫県警サイバー犯罪対策係 078-341-7441（SNSやネット上のトラブルなど）
伊丹市立少年愛護センター 072-770-8742
阪神北少年サポートセンター 072-784-7820
ひょうごっこ悩み相談センター 0120-0-78310（365日・24時間・通話無料・携帯可）
0120-783-111（9時～17時・通話無料・携帯不可）

LINEやWEBで相談できる窓口もあります。

<https://pref-hyogo.school-sign.jp/> 「ひょうごっこ悩み相談センター」で検索

兵庫県警少年相談室「ヤングトーク」0120-786-109